



里親の皆さん、毎日の子育てご苦労様です。新しい子どもを家庭に迎えることは、大きな喜びであります。が、戸惑われることもあります。その甘えを受け止めてもよく知られているように、子どもは赤ちゃんと返りをします。今まで出来ていたことが出来なくなり、強い甘えを示してきます。

受け止めてもさらには甘えてきます。「みんなかわいいよ」ではダメで「あなただけがかわいいよ」でなければ納得してくれません。

新しい家庭にくれば子どもは、もつと戸惑います。自分はこれからどうなつていくのか不安が一杯で、そのような行動をとるのでしょうか。新しい家庭に馴染むまでには、時間が必要です。

子どもなりに、自分が今、この家庭にいる意味を考え心の整理をつけようとしているのです。

ところで、第2回里親セミナーで講師の米沢普子先生（家庭養護促進協会）が、その子の生い立ちや成長のプロセスをとどめておいてほしい、あなたは小さい時こんなだ

ったよと話せることが大切だと言われました。

自分の過去を確認できることは、成長にとってなくてはならないものだと思います。どんな小さなことでもよいから記録にとどめて下さい。写真による記録も重要です。

私は、何年前に、ある中学生を児童養護施設に入れました。高校に進学した彼は、卓球部で3年間頑張り試合にもよく出場しました。卓球関係者でもある私は、彼の試合を注目して見ていました。

声をかけようと思いながら彼は早く負けてしまい、一緒に寝てくれとせがん

### 里親の種類

#### あなたも、里親になっていただけませんか？

##### 養子里親

- 特別養子縁組…原則、6歳未満の子どもが対象で子どもとの年齢差が概ね40歳以内のご夫婦
- 養子縁組

##### 養育里親

- 養育里親…要保護児童を養育する里親
- 短期里親…1年以内の短期間、養育する里親
  - (週末・季節里親…施設児童を対象とした里親)

##### 専門里親

- …被虐待児等を専門的に支援する里親

##### 親族里親

- …里子を3親等内の親族に限定し所定の要件に該当する里親

## 生きる力を育む

奈良県高田こども家庭相談センター

所長 池田常雄



(題字)  
興福寺・多川俊映貫首



### (主な内容)

- 生きる力を育む (1)
- 私は『幸せ!』だから出来る里子から里親に (2)
- 奈良県里親会の活動 (4)
- 隨想・玉簾 (5)
- 奈良県の動き (6)
- 子そだて広場 (7)
- 子育てのワンポイント (8)
- 編集後記 (8)

第3号 2008年3月1日

発行 奈良県里親会

住所 奈良市紀寺町833

奈良県中央こども家庭  
相談センター内

TEL 0742-26-3788

FAX 0742-26-5651

(ホームページ)

<http://narasatooya.jp/>

(携帯用ホームページ)

<http://narasatooya.jp/keitai.html>

この会報は、独立行政法人福祉医療機構「長寿・子育て・障害者事業の助成金で作られました。

(第2回里親セミナーより)

## 私は『幸せ!』だから出来る 里子から里親に

(大阪市 N・M)

### ■プロフィール

私が里子として児童養護施設から里親家庭に引き取られたのは今から25年前、母が55歳、私が5歳になる頃です。

母には実子が3人いますが、私が引き取られた時には皆自立していました。母には養育里親として育てて貰い25年たつのですが、去年私が結婚した際に、主人にも理解をしてもらい現在も一つ屋根の下で暮らしております。その際、念願だった養子縁組をしてもらいました。

その後、子どもを授かりまして出産、今5ヶ月になる男の子がいます。

いずれは私も母のように里親をしたいと思っておりましたが、児童相談所から里子の依頼がありまして、現在、8歳で小学2年生の女の子をお預か

りしています。母の指導の下、四苦八苦しながら、日々里親のことを学んでいます。

### ■幼少の頃

私の実母は私を産んですぐにいなくなり、産院のベッドに置き去りにされた私は乳児院に預けられ、5歳まで児童養護施設（学園）で育ちました。

学園の先生達は皆、問題児の私が3日で帰つて来ないことを願っていたのだと思います。

私が児童養護施設で育つた頃の5年間は、普通の家庭で育つた子とは違い、園内ではケンカばかり、同年代の子を傷つけることも度々あり、学園の先生達からは迷惑がられていました。

学校での5年間の間に何度も里親家庭に預けられたのですが、3日ともたず返されていました。預けられた先の里親さんが、怒りながら「もう、こんな子お手上げです。明日朝一番に連れて行きますから」と怒りながら

いたようです。

その後、子どもを授かりまして出産、今5ヶ月になる男の子がいます。

いずれは私も母のように里親をしたいと思っておりましたが、児童相談所から里子の依頼がありまして、現在、8歳で小学2年生の女の子をお預か

りています。母の指導の下、四苦八苦しながら、日々里親のことを学んでいます。

私の実母は私を産んで

すぐにいなくなり、産院

のベッドに置き去りにさ

れた私は乳児院に預けら

れ、5歳まで児童養護施

設（学園）で育ちました。

とにかくやんちゃで、学

園内ではケンカばかり、

同年代の子を傷つけるこ

とも度々あり、学園の先

生達からは迷惑がられて

いました。

私が児童養護施設で育

つた頃の5年間は、普通

の家庭で育つた子とは違い、

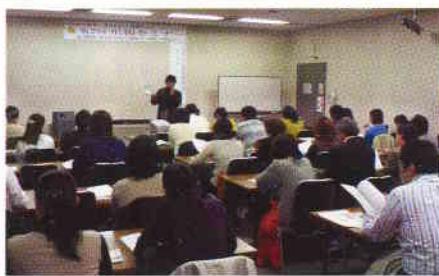
児の私が3日で帰つて来

ないことを願つていたの

だと思いません。

私が児童養護施設で育

つた頃の5年間は、普通



里親制度の説明風景

家に戻つてからは、母の斡旋で知的障害者の総合施設で働き始めました。通信大学で資格も取得し、寿退社するまで6年間勤めました。

幼い頃の私は自分の生き立ちから故、ハンディキャップを持った方たちを見ると、勝手に自分よりも不幸な人だと決めつけ、自分と見比べて勝つたよがんだ性格をもつていました。しかし、自分の中に不幸な人だと空いてしまつていて空洞を、年を重ねていく毎に両親の底にぬ愛情が埋めていくつれ、満たされたのでしょか、人を蔑んだりすることもなくなり、相手に優しく、困っている人に手を差し伸べることが出来るようになりました。

### ■入籍のこと

私は度々、両親に籍を入れてほしいと頼みました。しかし、母はいつも「ハイハイ」と言うだけで思うようにしてくれませんでした。その当時は分からなかつたのです。が、自分の生き立ち隠しの為だけの入籍では駄目、私に生みの親に対する感謝の心を失わせたくないつたのだと思います。私は産まれてきて良かつた！と感謝出来る子に育つたのだと思います。母の口

の方の身の上話を聞く度に、私は「幸せ」なんだと思えるようになります。障害があるが故に学校でも社会に出てからもいじめられ、親からも邪険に扱われたりするなど、血のつながつた親子でも幸せいやない人もいることを知りました。私は両親に出会い、かけがえのない愛情を沢山もらい、いつも温かく見守つてもらえてる、これ以上の幸せはないぢやないか！！と気づいた時に、何かふしきれた気持ちになつたのです。

結婚に至るまでもいろいろなことがありました。主人に出会つてから付き合うようになるまで、なかなか言い出せなかつたことがあります。それにはやつぱり自分の生き立のことでした。どう思ふうのかな？もしかしたら嫌われるかな……など。言ふまでには時間がかかりました。しかし、主人には「なんやあー、そんなことかあー。俺はNちゃんの生き立ちと付き合う訳じやないねん。もつと大変なことかと思つていたわ」と言われ、真剣に考えていた自分が馬鹿らしくなりました。私が愛情いっぱいに育ててくれたことは並大抵の努力と忍耐ではなかつたと、何事かあります。私が親としての経験を積むたびに、両親に対するこ

の反対は「親を恨んではいけませんよ」でした。私は、生き立ち隠しの入籍ではなく、心底この両親の子になりたいと懇願しました。そして、私の結婚が決まりました。だから私は幸せ!!と感じることも一度だつてあります。母は本当に私の幸せだけを願つてくれました。

情感的な怒られたことも、手を挙げられたことも、守つてくれていました。母は私がどんな悪いことをしても、いつでも見られた感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。

### ■里親さんに望むこと…

ここ半年の間に、里子の里子が二人、私を訪ねてきました。二人とも養子縁組で育てられたけれど、学校や職場を途中で辞めてしまつたので両親が怒つてしまい、離縁されてしまつたそうです。だから私は幸せ!!と感じることも一度だつてあります。母は本当に私の幸せだから、私は幸せだからこそ、実の両親も恨まなくなつたと思います。

こんな私が子どもを産んで母親となりました。子どもが産まれてくるまで、産まれてきた時の喜び、寝不足になりながら夜中に母乳をあげたこと、初めての笑顔、寝返りなどを全ての出来事が宝物で、子どもの存在が私に安らぎを与えてくれています。この積み重ねが子どもを育てられるのだと思います。私が親になつて思うのは、問題の多過ぎた私を両親が愛情いっぱいに育ててくれたことは並大抵の努力と忍耐ではなかつたことです。私が親なら、里子の数を競い合う里親



預かつた里子の数を競い合うより、育ててきたある、頼れる人がいることはかけがえのないことです。

います。帰るふるさとがままを追い出さなくていいのではないか…。着の身着のまでも多くの里子達が「私は幸せだ」と感じてほし

いいます。母は私がどんな悪いことをしても、いつでも見られた感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。

母は私がどんな悪いことをしても、いつでも見られた感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。

母は私がどんな悪いことをしても、いつでも見られた感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。

母は私がどんな悪いことをしても、いつでも見られた感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。

母は私がどんな悪いことをしても、いつでも見られた感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。

母は私がどんな悪いことをしても、いつでも見られた感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。



## 第2回、第3回里 親セミナーを開催

第2回  
ナ-を開催  
11月・2月

第2回里親セミナーを、  
平成19年11月17日（土）  
午後1時から、ならまち  
センター3階研修室で開  
催しました。

開会式と里親制度の説明の後、家庭養護促進協会神戸事務所主任ケースワーカー・米沢普子先生の講演がありました。



第2回里親セミナー・講演風景

レス・パイ・ト・ケア支援家庭募集！

子どもを預かっている里親家庭が一時的な休息のための援助（以下「レス・パイ・ト・ケア」という。）を必要とする場合に、乳児院、児童養護施設等、または他の里親を活用して、年7日以内で、子どもの養育を行う制度が奈良県にもできました。

里親登録者などで、里親委託中の子どもを一時的に預かっていたら、レスパイント・ケア支援家庭を募集しています。ご協力いただける方は、左記子ども家庭相談センターまでご連絡ください。

◇中央こども家庭相談センター

(電話) 0742-126-3788

◇高田こども家庭相談センター

(電話) 0745-122-6079

いた家庭養護促進協会理事事・岩崎美枝子先生の講演がありました。また、滋賀県、三重県の養育里親さんより養育体験発表があり、32人が

桙が二つ入る答申られました。  
里親家庭の開拓の必要性を痛感しました。  
里親活動にご協力を願い致します。

だきました。その後、元里子さんと養育里親さんより体験発表があり、質疑も行なわれました。当日は58人が参加の中、一般の方も21人ご参加下さいました。少しずつ里親への関心が高まってきていると実感しました。

着形成の場、安全・安心の場、家族モデルを学ぶ場で、所属感を醸成の場、を上げ家庭で育つことの重要性についてのお話をいたた

次に、第3回里親セミナーを平成20年2月16日（土）、午後1時30分から香芝市総合福祉センターにて開催しました。

いた家庭養護促進協会理事事・岩崎美枝子先生の講演がありました。

セミナー」を開催しましたが、もつともつと里親の楽しさを知つていただく機会を増やしていくけれどと考えています。

そして、家庭を必要としている子どもたちの多様なニーズに答えられる里親家庭の開拓の必要性を痛感しました。

里親活動にご協力をおり

奈良県里親会として初めて県内3カ所で「里親参加しました。



第3回里親セミナー・質疑応答風景

隨想 玉章



この子らは  
どんな育て方?

体験談ですが、スポーツ施設の清掃をしていてのこと。ダンスホールから巨大なアリーナに至るまで、一人で長時間清掃していますと、対象の床や壁面の鏡やガラス、そして清掃器具のみが相手なので、味気ない世界なのです。ところが、実際には利用客とのすれ違いがあって、先方（勿論大人が多い）から話し掛けられることもあり、長く仕事を続けていると、その機会も増えて来ます。

さて、あるトイレを清掃していましたら、元気な男の子が二人、はしゃいで入ってきました。上の子が小学校一年生位かと思われる子らで、服装からは兄弟と云う感じです。私と清掃器具を見て、「何をしているの?」と、云つたので、「お掃除しているんだよ」と、答えましたら、

小さい方の子が、「掃除なんていらないじゃん、綺麗だよ」と、云いました。実際、その辺りは未だ掃除していませんでしたが、一般的の公衆トイレに比べたら、格段に綺麗なのです。小便器では、自動洗浄装置が作動します。ところがそれでも、その周辺は汚れますし、便器自体も洗剤で洗わないと、数日で匂いが籠ってしまいますから、日々洗って、清潔さを保っている訳です。

そこで私は、「おじさんが、毎日洗っているから、綺麗だけれど、洗わないと臭くなるんだよ」と、云いました。すると、最初に声を掛けて来た大きい方の子が、便器の傍に行って匂いを嗅ぎ、「うん、臭くない、こんなの初めてだよ」と云いました。そして用を済ませてから、手をパッと洗って、トイレの外へ出るところで、二人揃って、「おじさん、有り難う」と、云って出て行つたのです。この子らは、スイミングクラブ主催の水泳教室に参加していた子ども達のようでした。

また、アリーナ使用のグループで、休日に朝から新体操を習っている子ども達がいます。全員女の子で、上

は高校生位から幼少の子迄いるのです。その中で、小学校中上級程度の4～5人の仲良しグループがいて、いつも廊下の同じ所に固まって、アリーナの開館を待っています。丁度真向かいのトレーニングルームを私が清掃し終えて、廊下へ出て行くと、向こうから挨拶してくれます。「こんにちは」と、掛け声も朗らかです。こちらも応えますと、そのうちの誰かが、「いつも有り難う御座います」と、云ってくれるのです。実は、私はこのアリーナを早朝、7時前からモップ掛け作業をして清掃していますが、利用客は見ていません。

この施設を利用している子ども達を見ていますと、実に清々しい思いがして、身に着けたマナーには感心してしまいます。親御さんは、この子らをどのように育てられたのでしょうか？ 私達里親としても、子どもを育てる時には、こうした子ども達の在り様は、大いに参考になると思われる、この頃です。

(監事 葛西 讓)

## ☆奈良県の動き☆

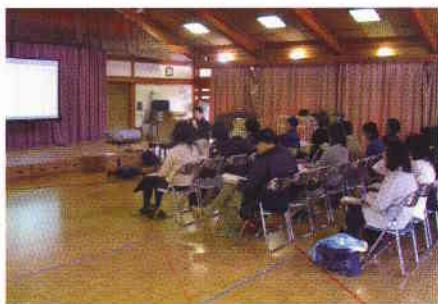
里親を考えるつど  
いを開催——1月

平成20年1月24日(木)

午後1時30分から、樋原市内の奈良県市町村会館で、

里親のことをもつとたくさん的人に知つてもらうことを目的に『里親を考えるつどい』が開かれました。主任児童委員、市町村福祉関係者を中心に200名の参加がありました。

## 里親基礎研修会を開催——3月



平成20年3月8日(土)の午後から桜井市にある児童家庭支援センター『あすか』で第3回里親基礎研修会が開かれました。募集定員12人を大幅に上回り22人の里親さんが参加しました。

最初に里親制度、里親が行う養育に関する最低基準や奈良県の里親の現状などについての説明がありました。

続いて、「子どもの上手なほめ方」について題して、奈良県中

参加者の感想の一部を紹介します。

○普段、里親や養子について、あまり考えたことがありませんでした。血のつながらない子どもを、実の子どもと同じように育てられている方の話を聴かせて頂き、本当に素晴らしいと思いました。子どもと関わる仕事をしている私も、自

里親制度の説明の後、大阪市立大学の山縣文治教授の『里親と新たななまこ』で、里親のことをもっとたくさんの人に知つてもらうことを目的に『里親を考えるつどい』が開かれました。主任児童委員、市町村福祉関係者を中心

族のつながりを考えるつどい』と題して視聴者参加型の講演がありました。その後、県内の2人の里親さんより体験発表があり、子育ての上で貴重な生の声を聞くことができました。

○講演や里親の体験談を聴いて、里親のすばらしさを感じました。里親制度の理解も深まり里親が

分なりに考えていくことがまずは第一歩だと感じました。でも、つながつていなくて愛情があれば子育ては十分できるのですね。

○子どもが幸せになつてほしいと考える地域社会を作るためにも、里親の体験発表などの場を通して、里親制度の認知度を高めることが大切であると思

います。今日、親の離婚や、子どもたちへの虐待などが増えており大変な時代です。親の教育が必要なため、里親制度を広めるためにも、家族のあり方を考え直し、親として

○里親さんの体験発表を聞き、里親の家庭で生活



山縣先生の講演風景

## ふれあい里親体験記

**かねつき**  
かねつきにいつてたのしかつた。  
また、あばさんの家にいつたらかねつきにいきたいです。  
とちゅうで、あまりにいつて家にかえつてからテレビを  
子どもがいます。そのような子どもを対象に、夏休み、冬休み等の学校の長

期休みを利用して、自宅で宿泊体験、家庭体験をさせていただける家庭を『ふれあい里親(週末・季節里親)』として募集しています。1泊でも2泊でもご協力いただける方は、各ごども家庭相談センターまでお問い合わせください。

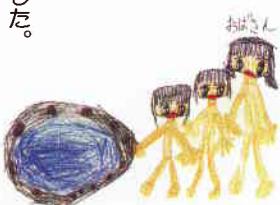
ご連絡お待ちしています。

する子どもの様子や、子どもに対する里親さんの努力、考え方熱意が伝わってきました。施設職員としては、施設内でももつと努力すべき点、改善すべき点はあります。が、要保護の子どもたちを預かるという同じ立場の者として、里親と施設が連携、協力して子どもの明るい未来を目指していければと思っています。



## あんせん

あばさんと私と妹であんせんにいきました。  
とてもきもちよかったです。  
いつもひとがいてちょっとだけしかはいれなかつたけど、  
いつもひとがいてちょっとだけしかはいれなかつたけど、  
でもほんとうにきもちよかったです。  
またみんなであんせんをたのしくげんきよく、みんなでいきたいと私はあもいました。まだいきたいです。







## 子育てのワンポイント

## 花粉症について

日本における花粉症の人は、30～50歳代に多く、人口の約16%（1998年推計）を占めており、その後も年々増加傾向であると考えられています。

小児については、全国を対象にした疫学調査が2002年に行われました。15歳以下の小児花粉症は10.2%で、0～2歳が0%、3～5歳が4.5%、6～9歳が10.5%、10～12歳が12.1%、13～15歳が15.1%で、増加していると考えられています。

今春の花粉飛散量は、昨年春と比較すると東日本で1.5倍～3倍、西日本ではほぼ昨年並みと予想されます。花粉症の方は重症化が、花粉症でない方は発症する可能性があり、注意が必要です。

## 花粉症とは？？

花粉症の正体は、花粉に対して人間の体がおこす異物反応です。体の免疫反応が、花粉に過剰に反応して花粉症の症状が出るのです。体が花粉を外に出そうするために、「くしゃみ」で吹き飛ばしたり、「鼻水」「涙」で花粉を洗い流そうとしているのです。

### ＜花粉症をひきおこす花粉の種類＞

樹木：スギ、ヒノキ、シラカバ、ハンノキ、  
ケヤキ、クヌギ、コナラ、  
オオバヤシャブシなど

草本：カモガヤなどのイネ科、ブタクサ、  
オオブタクサ、ヨモギなどの  
キク科の植物 など

### ＜花粉の飛散時期＞

主な花粉の飛散時期は、スギ、ヒノキなどの樹木では春が中心ですが、イネ科（カモガヤ、オオアワガエリなど）の場合は初夏に、キク科（ブタクサ、ヨモギなど）の場合は真夏から秋口になっています。花粉の飛散時期は、花粉の種類・地域や気候によっても変化しますので、環境省花粉観測システム（愛称：はなこさん）<http://kafun.taiki.go.jp/>などを活用して飛散量をご確認ください。

この編集の中、奈良で  
子どもの虐待事件が起つ  
てしまいました。何とも悲  
しい思いです。この夫婦は、  
周囲の人々とは交際がな  
いようでした。村人からは、  
子どもがいることさえ知ら  
れていなかったのです。私は  
この村の人達とは、深いお  
付き合いがありますので、  
気に病んでいます。梅所、  
茶所でも知られる村の人  
達に、円滑な地域社会が  
形作られることを願つてお  
ります。

編集後記 今回号 も8頁に  
収めさせて戴きました。本  
年度は、里親セミナーや  
里親を考えるつどいなどが  
開催され、それに伴い、我々  
里親の体験発表の場が増  
えて来たことを実感してい  
ます。この評判も良く、参  
加者がそれに啓発されて、  
里親になつていただければ  
申し分ないと思います。

## 主な花粉症の症状

主な症状は、次のとおりです。

- ・くしゃみ、鼻水（水様性の透明な鼻汁）、鼻づまり、眼のかゆみ・異物感、涙、結膜の充血など

多くの場合は、花粉の飛ぶ季節に限定して起ります。しかし、ダニアレルギーや複数の花粉のアレルギーがある場合は、飛散時期と一致しないこともあります。

## 花粉症の予防

- ①正常な免疫機能を保つために、睡眠をよくとるなど規則正しい生活習慣を身につけましょう。風邪をひかないこと、お酒の飲み過ぎに気をつけること、タバコを控えることも鼻粘膜を正常に保つために重要です。
  - ②外に出かける時は、マスクやメガネ、帽子などで花粉がからだの中に入るのを防ぎましょう。
  - ③外から家に戻ってきた時は、花粉を外でしっかり払ってから家の中に入り、うがい、手洗いや洗顔をしましょう。

### 花粉症の症状が出たら…

専門医を受診しましょう。鼻や目の症状が重い場合は、耳鼻咽喉科、眼科での受診をお勧めします。内科、小児科、アレルギー科などでも診療が受けられます。

花粉症の症状が出始めたごく初期には鼻粘膜の炎症はあまり進んでいません。この時期に治療を開始すると粘膜の炎症の進行を止め、早く軽快させることができ、花粉症の重症化を防ぐことができます。

花粉症の治療には、医療機関で行う薬物療法、手術療法、減感作療法があります。しかし、治療と平行して、花粉に対するばく露から自らの身を守ることが前提となることはいうまでもありません。

「花粉症」に関する情報は、下記でご確認ください。

◇厚生労働省ホームページ『花粉症特集』  
<http://www.mhlw.go.jp/newinfo/kobetu/kenkou/ryumachi/kafun.html>

◇環境省ホームページ『花粉情報サイト』  
<http://www.env.go.jp/chemi/anzen/kafun/index.html>

日頃から花粉情報に注意し、「急いで予防！早めの治療！！」で健康に過ごしましょう。

(奈良県中央こども家庭相談センター  
保健師 大井 久美子)

◆おしゃべり広場◆  
平成20年4月10日(木)  
午前10時～12時  
児童家庭支援センター  
「てんり」にて  
※平成20年度は、第2木曜  
日を中心開催します。